

オブジェクト指向設計技法

UML：国際標準のモデリング技法
Unified Modeling Language

- <1日目>
UMLの概要とモデリング (Jude)
- <2日目>
モデリング (Jude)
- <3日目>
事例演習とJava展開



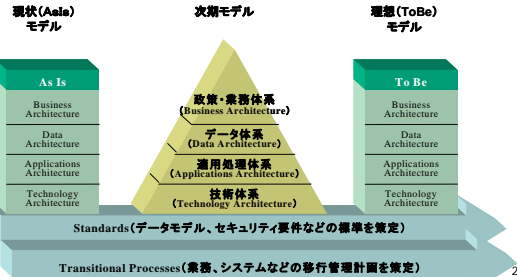
1

EA策定ガイドライン

ITアソシエイト協議会

平成14年5月
経済産業省が設置

<EAとは> Enterprise Architecture
組織全体の業務とシステム双方を設計・管理する手法



2

各体系と必要ドキュメント

体系	ドキュメント	説明
政策・業務体系	業務説明書	業務・システムの管理・運用体制や最適化に向けた責任体制を明確化
	機能構成図 (DMM)	業務機能を3×3のマトリックスで階層的に表現
	機能情報関連 (DFD)	各階層の機能間の主要データ・情報の流れを図式化
	業務流れ図 (WFA)	個々のデータが処理される組織・場所と順序を記述
データ・情報体系	情報体系整理図 (UMLクラス図)	業務で扱う全ての情報について、各情報間の関連や構造を明確化し必要に応じ情報分析図 (CRUD) 作成
	実体関連ダイアグラム (ERD)	データエンティティ間の関連を整理した図
	データ定義表	個々のデータ属性、定義を一覧にして整理
適用処理体系	情報システム関連図	システム間でやりとりされる情報の種類及び方向
	情報システム機能構成図	システムで実装する機能の構成
技術体系	ネットワーク構成図	システムを構成する機器の物理的論理的な接続関係
	ソフトウェア構成図	機器に実装するソフトウェアの構成
	ハードウェア構成図	機器のCPU、メモリ、ハードディスク等の機能構成

3

オブジェクト指向とは

情報処理の対象「物」=オブジェクト
データ (属性) & メソッド (操作) を一体化したもの

オブジェクトが機能するためには、メッセージパッシング
オブジェクト間の情報交換が必要 (メソッドを呼び出す)

オブジェクト指向の特徴

- クラス
- カプセル化
- 継承
- 多相性

4